

ただいま
研究中

採卵鶏に対する 海藻飼料の給与効果

畜産研究所

青森県は、全国的にみてマコンブの漁獲量が高く、加工品も多く作られています。加工残さは産業廃棄物として処分されています。

そこで、加工場で発生した加工残さを採卵鶏へ給与し、卵の生産性や卵質への影響を調査した結果、**卵黄中のヨウ素含量が大きく増加**することが明らかになったので、その内容を紹介します。

飼料調製



給与飼料・給与成分内訳

区分	給与飼料	代謝エネルギー (kcal/kg)	粗タンパク質 (%)	ヨウ素 (mg/100g)
マコンブ添加	採卵鶏配合飼料 99% + マコンブ飼料 1%	2,814	17.1	3.3
通常飼料	採卵鶏用配合飼料 100%	2,830	17.2	—

調査の結果

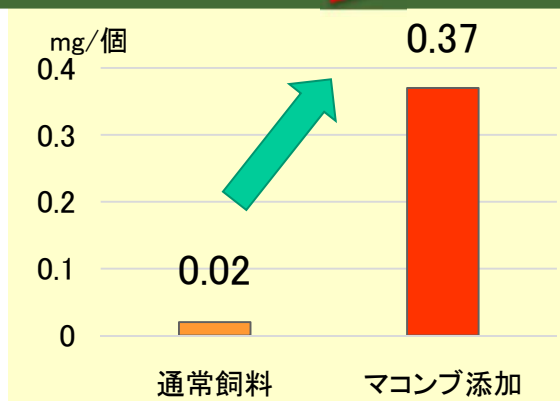
生産成績 ▶ 影響しない

項目	マコンブ添加	通常飼料
飼料摂取量 (g/日)	112.5	112.2
飼料要求率 (%)	1.93	1.83
産卵率 (%)	83.2	84.5

卵質成績 ▶ 影響しない

項目	マコンブ添加	通常飼料
HU (鶏卵の鮮度を表す指標)	76.4	71.0
YCF (York Colour Fan) (卵黄の色調判定基準)	10.3	10.6
卵黄色 L* (明度)	63.8	63.7
卵黄色 a* (赤色度)	4.0	3.9
卵黄色 b* (黄色度)	56.8	56.4

卵黄中ヨウ素含量 ▶ 有意に増加



(参考) 厚生労働省による30~49歳の日本人1人あたりのヨウ素摂取推奨量 0.13mg

マコンブ給与による卵黄中ヨウ素含量の増加
▶ 鶏卵の高付加価値化

お問い合わせ

畜産研究所 中小家畜・シャモロック部
(Tel.0175-64-2790)

あおもりの未来、
技術でサポート



青森
産技